



神宮外苑ゴミ拾いボランティア









**2023年3月～2024年2月で、
のべ300人以上が参加！**





東京以外からも多数参加。
九州などからの参加者も！





出典『明治神宮外苑志』

(二其) 況實業作團年青仕奉

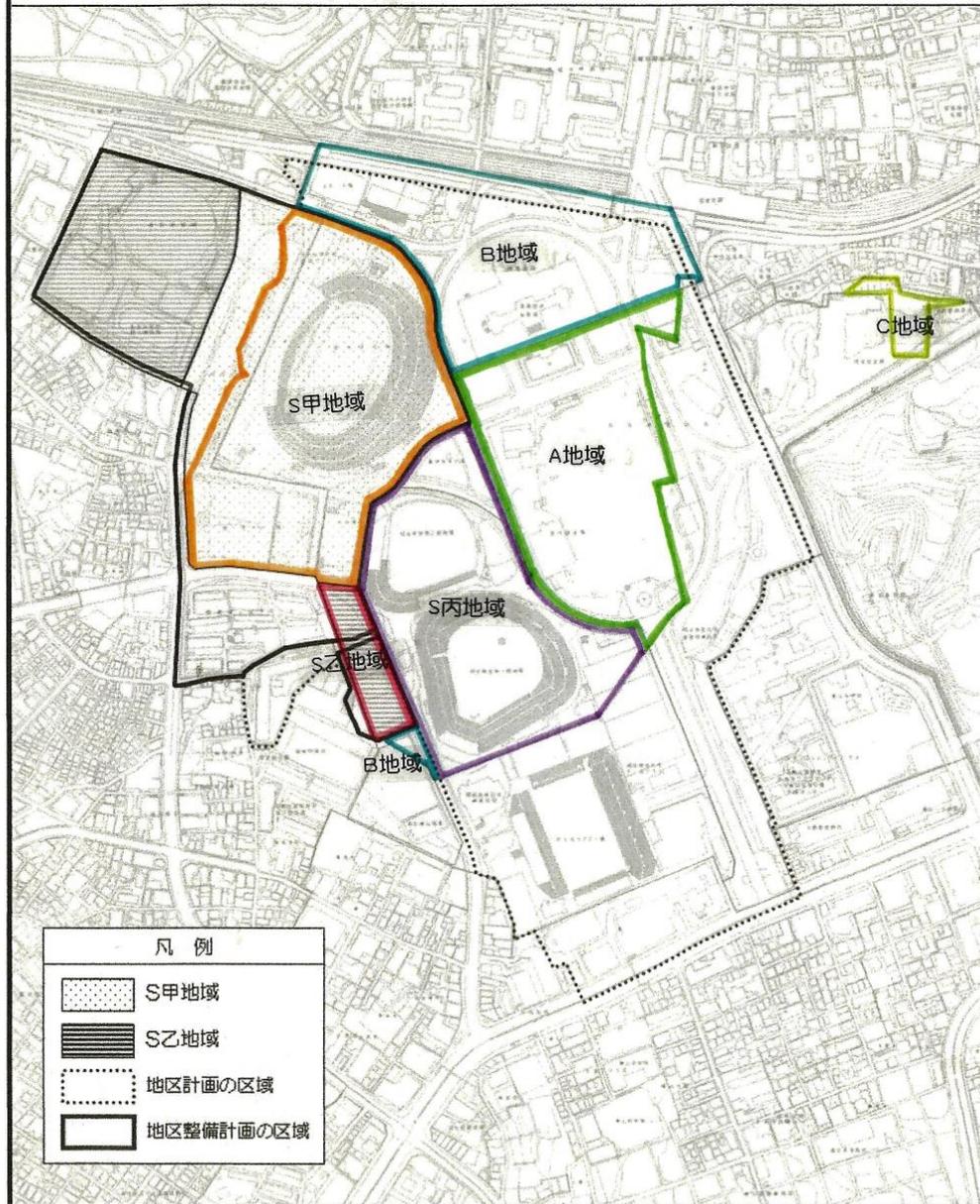


全国の人々の献金、勤労奉仕で完成



**神宮外苑は「みんなのもの」
原告適格は近隣住民だけでない**

明治神宮内外苑風致地区S地域の区分図



サイト内検索



? 検索の方法

文字サイズ: 標準 拡大

色変更・音声読み上げ

Language

ホーム

暮らし

観光・文化

産業・ビジネス

防災・防犯

その他区政情報

早引きメニュー

[テーマから探す](#)[お手続きの情報・窓口案内](#)[施設案内・利用予約](#)[新宿区ホーム](#) > [暮らし](#) > [住まい](#) > [建築](#) > 東京都風致地区条例

暮らし

戸籍・住民票・印鑑登録・マイナンバーカード

電子申請サービス

保険・年金・税金

出産・子ども・教育

福祉・介護

健康・医療・衛生

ごみ・資源・環境

住まい

道路・交通・自転車

みどり・河川・公園

地域共生・区民活動

多文化共生・国際交流

消費生活・相談

東京都風致地区条例

[×](#) ポスト [f](#) シェアする [LINE](#) で送る

最終更新日：2023年6月20日

風致地区とは、都市の風致（樹林地、水辺地などで構成された良好な自然的景観）を維持するため、都市計画法により定められる地区です。

風致地区内一定の行為を行う場合は、あらかじめ許可が必要となります。

東京都風致地区制度については、[東京都建設局のホームページ（公園）](#)（外部サイトへリンク：新規ウインドウ表示）をご覧ください。

なお、東京都風致地区条例は、[東京都例規集](#)（外部サイトへリンク：新規ウインドウ表示）より確認できます。

●地域区分図

・地域区分図（明治神宮内外苑付近） [【PDF形式:1.28MB】](#)（新規ウインドウ表示）

[【PDF形式:3.0MB】](#)（新規ウインドウ表示）

・地域区分図（弁慶橋） [【PDF形式:4.39MB】](#)（新規ウインドウ表示）

・地域区分図（市ヶ谷） [【PDF形式:4.79MB】](#)（新規ウインドウ表示）

●許可の審査等に関する基準

・新宿区における東京都風致地区条例に基づく許可の審査等に関する基準 [【PDF形式:294KB】](#)（新規ウインドウ表示）

・別表1（S地域を除く） [【PDF形式:363KB】](#)（新規ウインドウ表示）

・別表2（S地域を除く） [【PDF形式:204KB】](#)（新規ウインドウ表示）

質問にお答えします！

©やなせたかし
/やなせスタジオ

いつもいつも思ってた
知らないうちに
決まってる

「Relay～杜の詩」
（作詞・作曲 桑田佳祐）
歌詞より抜粋

特別コラム ～詩に込められた思い～

サザンオールスターズの三ヶ月連続新曲配信リリースが大きな話題を集めるなか、「盆ギリ恋歌」、「歌えニッポンの空」に続きラストを飾るのは、「Relay～杜の詩」である。

これまでは、桑田佳祐の故郷・茅ヶ崎にまつわるところがあったが、今回は、彼の“第二の故郷”が舞台となる。デビュー以来、音楽制作の拠点としてきた千駄ヶ谷のビクター・スタジオや、隣接する神宮の杜への想いを綴った作品である。しかしこの地域といえば、大規模再開発が計画され、様々な意見が交わされる日々が続いている。

「3月に坂本龍一さんが亡くなられて、テレビの特集などを通じ、あの方が仰っていたこと、想っていたことを改めて知ったんですよ。しかもそれは、自分の感覚と照らし合わせても何かしら響くものがあった。そもそも自分は、ビクター・スタジオに育てられた人間で、この界隈といえば、レコーディングの合間に散歩したりする大切な場所ですからね。再開発が社会問題かどうかという以前に、身近な話題でもあったわけなんです」

確かに桑田にとって、身近というか、レコーディングも佳境となれば“居住”するのがこのスタジオだ。サザンオールスターズの楽曲制作時などは、ちょいとジョギングに出掛ける彼をスタジオの人間が「行ってらっしゃい」と送り出し、戻れば「お帰りなさい」と、まるで自分達の家であるかのように過ごし、活動の一つの拠点としていた。

ただ、たとえ想いはあったとしても、作品に反映するとなると違ってくる。何かを声高に叫べばいいというわけではない。そこで、改めて「Relay～杜の詩」という楽曲タイトルが大切になっていく。

「そもそも風致地区といわれた神宮の杜なのに、いつの間にかその条例が変わっていて、それまでは建物の高さも15メートル以内という規制が、180何メートルものビルが計画可能なまでに緩和されていた。しかも地下40メートルまで掘られる想定で、ゆくゆく工事が始まっていく…。我々は遅ればせながらそのことに気づいたわけで、事前にもう少し話し合うことができなかつたのかな、という想いを抱えることとなつたんです」

サザンオールスターズ「Relay～杜の詩」
特別コラム「詩に込められた思い」より
桑田佳祐さんコメント抜粋

風知草

都知事の英断しかない＝山田孝男

[注目の連載](#) | [山田孝男](#) オピニオン | 朝刊2面毎日新聞 | 2023/8/7 東京朝刊  有料記事 1364文字

絵 五十嵐晃



新しい秩父宮ラグビー場は、旧神宮第2球場とその北に広がる〈建国記念文庫の森〉の跡地に建つ。ここは今、堀で囲われ、先月27日、都環境影響評価審議会で事業者から「9月に移植する」と報告があった。

それにしても不思議なのは、〈風致地区〉のうちでも最も手厚く保護されるはずの「A」ランクの森がなぜ、簡単に開発できるのかという点である。

神宮外苑再開発は既に東京都都市計画審議会が決めたことだが、東京都知事の権限をもってすれば、100年かけて育まれた森を守ることができる。

それにつけても、外苑に高さ185メートルの超高層ビルを建てるという異様な決定がなぜ、なされたのか。なぜ、都議会やマスコミで騒がれることもなく進んだのか。改めて考えたい。

2020年2月28日、不可侵の「A」だった<建国記念文庫の森>一帯が、最もユルユルの「S」へ変わった。「S」は「高さの緩和は特に上限を定めないが、再開発等促進区を定める地区計画運用基準の範囲内」(新宿区風致地区条例)と規定されている。

変更気づいた石川幹子中央大研究開発機構・機構教授が調べると、許認可権者は新宿区長、それも実際に判断するのは区長ではなく、担当部長であることがわかった。

風致地区の高さ制限と容積率の変更は、区審議会や都市計画審議会に報告されることはなく、ホームページ上で一方的に公開されているのが実態だった。これだけ重要な風致地区の変更とその帰結を、国会、都区議会、マスコミも、知ることができなかった。

毎日新聞 2023年8月7日朝刊
「風知草」より
下線は大澤

新宿区は「A地域やB地域のままであれば、樹林地を潰して芝地に置き換えたり、高層ビルの建設をするのは難しかった」という

ハフポスト2023年02月28日

「新宿区は「風致地区」の規制を緩めて高層ビルの建築を可能にしていた」より

https://www.huffingtonpost.jp/entry/jingu-gaien-shinjuku-scenic-zone-regulations_jp_63f8b700e4b04ff5b489b8ed

風致地区の地域区分の変更したことで
神宮外苑の再開発が可能になり
樹木伐採の許可が下りた。



風致地区の地域区分の変更しなければ
現在計画されている再開発は不可能で
樹木伐採の許可は下りなかった。